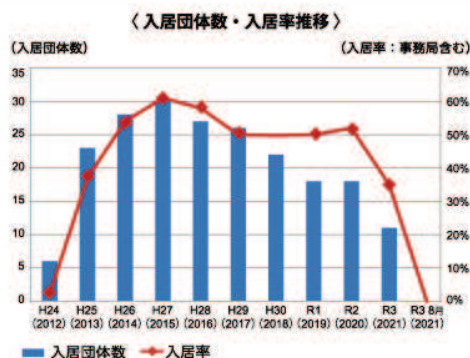
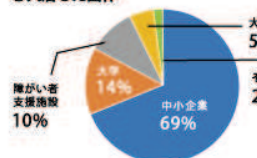


◆入居団体数と入居率

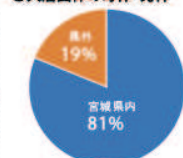
みやぎ復興パークは、平成23年12月に第1期入居を開始。その後、入居団体数、入居率が増加し、平成27年4月にはピークの入居30団体・入居率61%に至りました。



●入居した団体



●入居団体の母体・発祥



●入居した理由



施設

建屋：7棟 延床面積 38,908㎡

所在地

宮城県多賀城市桜木3丁目4番1号
ソニー仙台テクノロジーセンター敷地内

〈入居団体一覧（五十音）〉

44団体

団体名	団体名
1 アーバン・コーポレーション(株)	24 (一社)多賀城震災復興まちづくり会社
2 青葉化成(株)	25 関T E S S
3 関アソシエイツ	26 東北学院大学
4 関イデアルスター	関ファーストクラスライト
5 インテリジェント・コスモス研究機構	27 東北大学 高等教育開発推進センター
6 エーケー(株)	28 東北大学 国際文化研究科
7 関OLPASO	29 東北大学 先進ロジスティクス
8 関ガイア環境技術研究所	交通システム研究プロジェクト
9 カメイ(株)	30 東北大学 超精密加工工学研究センター
10 関東自動車工業(株)	31 東北大学 東北アジア研究センター
11 工業電機(株)	32 東北大学 福島研究室
12 グローテック(株)	東北マイクロテック(株)
13 関コウセイ	33 引地精工(株)
14 関コーエーサプライ	34 ピクチャーアドバンスメディア(株)
15 Cosy lab Japan(株)	35 関ビス・カンパニー
16 (一社)COM'S	36 関ファミリア
17 (有)さくらんぼ	37 福島印刷工業(株)
18 技術研究組合制御システム	38 ボーラテクニカ(株)
セキュリティセンター(CSSC)	39 本田精機(株)
19 JFEソーラーパワー多賀城(株)	40 (公財)みやぎ産業振興機構
20 関昭特製作所	41 MIRA I(株)
21 新生自動車工業(株)	42 (一社)Mei Marche
22 (一社)ステージバス	43 関レイティストシステム
23 太陽工業ジオテクノサービス(株)	44 レクオン

みやぎ復興パーク 10年のあゆみ

東北地域のものづくり産業の復興と
新たな産業創出・発展を図るための
インキュベーション施設

みやぎ復興パーク

社会福祉法人福祉社会くらら(株)	株式会社ファミリア	国立大学法人東北大学
JFEソーラーパワー多賀城株式会社	一般社団法人 Mei Marche	上野自動車自動車株式会社
福島印刷工業株式会社	数野製作所(株)ファースト	工業電機株式会社
ボーラテクニカ株式会社	株式会社みらい	引地精工株式会社
アーバン・コーポレーション株式会社	株式会社T E S S	技術研究組合制御システムセキュリティセンター
株式会社ガイア環境技術研究所	カメイ株式会社	技術研究組合制御システムセキュリティセンター
株式会社コーエーサプライ	エーケー株式会社	有限会社ビス・カンパニー
本田精機株式会社	一般社団法人ステージバス	(株)レイティストシステム
株式会社イデアルスター	株式会社アソシエイツ	
太陽工業ジオテクノサービス株式会社	一般社団法人COM'S	

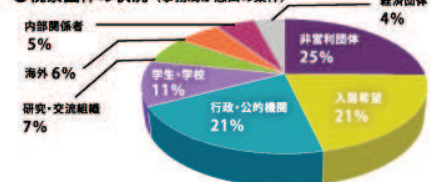
◆視察件数

みやぎ復興パークには、10年間で国内外から約2万人が視察に訪れ、甚大な被害を受けた東日本大震災からの復興状況や未来を切り拓く取り組みを世の中に情報発信するより良い機会となりました。

●視察人数（視察の多い主な入居団体）



●視察団体の状況（事務局が窓口の案件）



◆みやぎ復興パーク通信

「みやぎ復興パーク通信」を定期的に発行し、みやぎ復興パーク入居団体の活動内容や今後の展開を掲載しました。

〈発行タイトル一覧〉

創刊号：関昭特製作所仙台工場	第11号：関OLPASO
第2号：Niche次世代移動体システム研究プロジェクト	第12号：青葉化成(株)
第3号：福島印刷工業(株)東北事業部	第13号：関レイティストシステム
第4号：みやぎ復興パーク4周年懇談会編	第14号：吉野復興大臣視察ほか
第5号：エーケー(株)	第15号：次世代移動体システム研究会
第6号：ボーラテクニカ(株)	第16号：グローテック(株)
第7号：技術研究組合制御システムセキュリティセンター	第17号：関T E S S
第8号：関ビス・カンパニー	第18号：みやぎ復興パーク視察実施状況
第9号：アーバン・コーポレーション(株)	第19号：先進ロジスティクス交通システム研究プロジェクト
第10号：障がい福祉サービス事業所編	第20号：MIRA I(株)



地域の早期復興を支えて

<開設経緯>

多賀城市に所在するソニー仙台テクノロジーセンター（以下「ソニー仙台TEC」）は、東日本大震災により工場浸水や機械損失など甚大な被害を受けました。

ソニー仙台TECは、お客様に製品を届けられない事態を避けるため、一部事業を他の工場に移管するなど事業の再編を行い、その結果生じた合計7棟の空き建屋を震災復興に役立てることとなりました。

ソニー仙台TECから10年間にわたる施設の無償提供の提案を受け、宮城県知事、東北大学総長は、その活用方法などについて、東北経済産業局、仙台市、多賀城市、東北経済連合会と協議を重ねてきました。

その結果、みやぎ産業振興機構が施設を管理運営することとなり、平成23年10月12日に「みやぎ復興パーク」として開設しました。

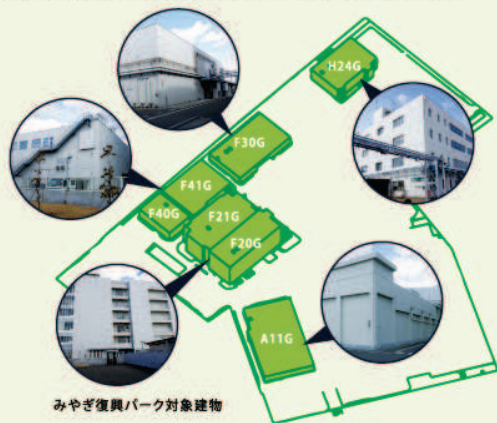
<みやぎ復興パークの特徴>

みやぎ復興パークは、東北地域のものづくり産業の復興と新たな産業創出・発展を図ることを目的に開設されました。

ソニー仙台TECから提供された建物は、事務所に適したフロア、製造に適したフロア、そしてクリーンルームまでも備えられていたため、当初の目的どおり幅広い入居企業や団体の方々にご活用頂くことができました。

<開設による成果>

みやぎ復興パークは、平成23年の開設以降10年間で計44の企業や団体に入居して頂き、約1,000人の雇用確保に繋がりました。入居により震災復興を成し遂げた企業、事業を拡大して県内に新たな自社工場を構えた企業、産学連携による共同開発を行った企業などのほか、入居していた大学から新たな地場産業の創出に繋がるシーズが創出されるなど、数多くの地域産業の復興や創出活動に貢献することができました。



年表 みやぎ復興パーク〈10年の歴史〉

みやぎ復興パークの主な出来事

10月	12日	みやぎ復興パーク開設 建屋7棟
	20日	第1回入居会
11月	1日	第2回入居会
12月	26日	第1期入居開始
4月	1日	入居6団体・入居率2%
8月	21日	入居団体懇親会 (関係者含む21団体・74名参加)
12月	20日	開所式、看板除幕式
1月	18日	みやぎ復興パーク情報交換会
	24日	入居団体新年会 (13団体・41名参加)
4月	1日	入居23団体・入居率37%
9月	14日	復興庁 根本復興大臣 谷復興副大臣<視察>
10月	29日	入居団体技術交流会 (ソニー、東北大学、入居団体) 27団体・49テーマ出展
	31日	台湾工業技術研究院院長<視察>
11月	13日	ソマリア連邦共和国外務副大臣<視察>
	21日	イギリス自治体幹部<視察>
12月	27日	安倍総理大臣<視察>



みやぎ復興パーク入居者募集



開所式 村井知事挨拶



技術交流会開催



台湾工業技術研究院視察

世の中の出来事

2011年 (平成23年)	●2011東日本大震災M9.0 ●福島原発で津波による大事故 ●4.7宮城県沖を震源とするM7.1の余震発生 ●天皇皇后両陛下が被災地をご訪問(南三陸町・仙台市) ●「東日本大震災復興基本法」成立 ●サッカー女子日本代表がW杯で優勝 ●「宮城県震災復興計画」策定 ●「復興庁設置法」成立
2012年	●国が「復興庁」設置、仙台市に宮城復興局、石巻市及び気仙沼市に支所を設置 ●「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画(復興期)」策定 ●東京スカイツリー開業 ●ロンドンオリンピック開催 ●JR気仙沼線がバス高速輸送システム(BRT)による運行開始 ●山中教授がPS細胞作製でノーベル医学生理学賞受賞 ●安倍晋三 内閣総理大臣就任
2013年	●「みやぎ鎮魂の日を定める条例」施行 ●長嶋茂雄氏、松井秀喜氏に国民栄誉賞 ●三陸復興国立公園が開園(気仙沼市) ●富士山世界文化遺産に登録 ●東北楽天ゴールデンイーグルス日本一

流行語大賞

じぇいじぇい / 今でしょ
お・も・て・な・し / 倍返し

みやぎ復興パークの主な出来事

3月	28日	第1回多賀城市 減災技術見学会<視察>
4月	1日	入居28団体・入居率54%
	25日	宮城県市長会<視察>
5月	27日	マリ共和国<視察>
6月	23日	ソニー・関平社長<視察>
7月	9日	日本経済団体連合会(経団連) 榊原会長<視察>
8月	31日	小泉復興庁政務官<視察>
11月	14日	トヨタ自動車(株)豊田会長<視察>
12月	1日	みやぎ復興パーク通信創刊号発行



宮城第一高等学校視察



マリ共和国視察

4月	1日	入居30団体・入居率61%
10月	16日	入居団体懇親会 (19団体・69名参加)
	26日	米国自治体幹部<視察>



安倍総理視察

1月	13日	みやぎ復興パーク通信第5号発行
4月	1日	入居27団体・入居率58%
		多賀城市が大型停電
7月	29日	第9回多賀城市減災技術見学会<視察>
9月	16日	米国ケネディ駐日大使<視察>
	30日	A11号館ソニーへ返却(7棟→6棟)
11月	1日	みやぎ復興パーク通信第10号発行



多賀城市 新規採用職員研修

3月	27日	第10回多賀城市減災技術見学会<視察>
4月	1日	入居26団体・入居率50%
5月	28日	吉野復興大臣<視察>
7月	26日	第11回多賀城市減災技術見学会<視察>
11月	27日	みやぎ復興パーク通信第15号発行



七十七銀行 行員研修

3月	27日	第13回多賀城市減災技術見学会<視察>
4月	1日	入居22団体・入居率50%
	20日	郡仙台市長<視察>
6月	26日	TOMODACHI 交流プログラム<視察>
7月	25日	第15回多賀城市減災技術見学会<視察>



TOMODACHI 交流プログラム視察

3月	26日	第17回多賀城市減災技術見学会<視察>
4月	1日	入居18団体・入居率50%
6月	3日	みやぎ復興パーク通信第20号発行
7月	23日	第18回多賀城市減災技術見学会<視察>



多賀城市 減災技術見学会

4月	1日	入居18団体・入居率52%
----	----	---------------

4月	1日	入居11団体・入居率44%
8月	31日	全入居団体の退去完了
10月	31日	みやぎ復興パーク 終了



原状回復工事

世の中の出来事

2014年	●災害廃棄物処理の終了 ●「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画(再生期)」策定 ●消費税が5%から8%に引き上げ ●赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏の3名にノーベル物理学賞
流行語大賞	ダメよ〜ダメダメ / 集団的自衛権
2015年	●常磐自動車道が全線開通 ●国連防災会議とパブリック・フォーラム(関連イベント)が開催(仙台市) ●JR石巻線が全線運行再開 ●JR仙石線全線運行再開・仙石東北ライン開業 ●日本人科学者の大村智氏、梶田隆章氏にノーベル賞 ●ソニー・仙台FC 日本フットボールリーグ優勝 ●仙台市営地下鉄東西線開業
流行語大賞	爆買い / トリプルスリー
2016年	●北海道新幹線(青森駅-新函館北斗駅)開業 ●熊本地震、最大震度7 ●仙台空港民営化(国が管理する空港の民営化第1号) ●リオデジャネイロオリンピック開催 ●宮城県ドクターヘリが運行開始(仙台市)
流行語大賞	神ってる
2017年	●米国、トランプ大統領就任 ●東北初の新下水処理場運用開始(仙台市) ●将棋、藤井聡太四段が29連勝の新記録 ●東北・みやぎ復興マラソンが開催(岩沼市・名取市・亘理町) ●東松島市東日本大震災復興祈念公園が完成
流行語大賞	インスタ映え / 付度
2018年	●平昌オリンピック開催、フィギュアスケート羽生結弦が二大会連続の金メダル ●「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画(発展期)」策定 ●史上初の米朝首脳会談開催
流行語大賞	そだねー
2019年	●気仙沼市東日本震災遺構・伝承館がオープン ●県内全ての災害公営住宅が完成 ●気仙沼大島大橋が完成 ●令和に改元 ●消費税が10%に引き上げ ●ラグビーW杯、日本が史上初8強 ●東部復興道路開通(仙台市)
流行語大賞	ONE TEAM
2020年	●新型コロナウイルスが世界的パンデミック ●東京オリンピックが延期に ●安倍内閣が歴代最長日数更新 ●「南三陸町震災復興祈念公園」全体開園
流行語大賞	3密
2021年	●三陸沿岸道路(三陸道)のうち宮城県内区間が全線開通 ●東日本大震災から10年 ●「気仙沼市復興祈念公園」が開園 ●「石巻南浜津波復興祈念公園」が開園 ●「みやぎ東日本大震災津波伝承館」が開館(石巻市) ●東京2020オリンピック・パラリンピック開催